

きんりんくん  
(アプリケーションソフト編)

取扱説明書

株式会社 アコー

# 目次

1. メインウィンドウ .....	2
1.1 操作パネル .....	2
1.1.1 データ読み込み操作パネル .....	3
1.1.2 モード、時間帯の設定 .....	4
1.2 表示パネル .....	8
1.2.1 測定項目情報 .....	8
1.2.2 グラフ .....	9
1.2.3 数表 .....	12
1.2.4 測定項目設定 .....	14
2. 印刷 .....	15
3. CSV データ変換 .....	19
4. ファイル仕様 .....	22
5. エラーについて .....	25
6. トラブルシューティング .....	27
6.1 高精細ディスプレイ使用時、画面表示及び印刷出力が見切れた状態になる。 .....	27

# 1. メインウィンドウ

## 1.1 操作パネル

きんりんくんのメインウィンドウを示します。

- ① 操作パネル
- ② 表示パネル



図 1 メインウィンドウ

### 1.1.1 データ読み込み操作パネル

操作パネルにある「≡」ボタンをクリックすると、データ読み込み操作パネルが表示されます。パネルにある「ディレクトリ選択」ボタンから、データが保存されているディレクトリを指定します。指定したディレクトリ内にきんりんくんの測定データが記録されていた場合、印刷ボタンとCSVデータ変換ボタンがクリックできるようになります。

(※データの構成は「4. ファイル仕様」、エラーメッセージの解説は「5.エラーについて」の章を参照ください。)

「容量確認」ボタンをクリックすると、選択したドライブの容量を確認できます。

「バージョン情報」ボタンをクリックすると、アプリのバージョンを確認できます。



図 2 「≡」ボタン



図 3 データ読み込み操作パネル

## 1.1.2 モード、時間帯の設定

### ➤ モード

操作パネルにある「日報モード」と「月報モード」のボタンから、モードを選択することができます。デフォルトは「日報モード」です。



図 4 モード選択

### ➤ 日報モード

「左ボタン」または「右ボタン」をクリックすると、「前日」および「翌日」の日付を選択することができます。「日付リストボックス」をクリックすると、直接、日付を選択することができます。



図 5 日報モード

➤ 月報モード

開始日と終了日を指定して、データを表示します。期間の最小は1日分、最大31日分です。

「開始日リストボックス」および「終了日リストボックス」をクリックすると、表示する期間を指定することができます。開始日を終了日以降に設定した場合等は、次の例のように自動で日付が設定されます。

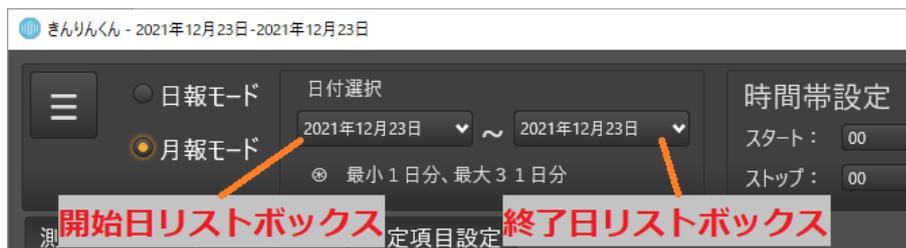


図 6 月報モード

日付を自動で合わせる例:

開始日を2021年12月26日、終了日を2021年12月23日の順で設定した場合、開始日が終了日以降なので、開始日が自動で2021年12月23日に設定されます。この場合、1日分のデータを表示します。

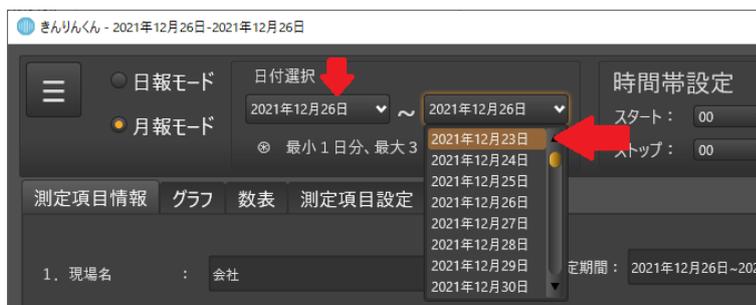


図 7 日付自動調整 1-1



図 8 日付自動調整 1-2

開始日を2021年12月23日、終了日を2022年2月2日の順で設定した場合、期間が31日を超えているので、開始日が自動で2022年1月3日に設定されます。この場合、31日分のデータを表示します。

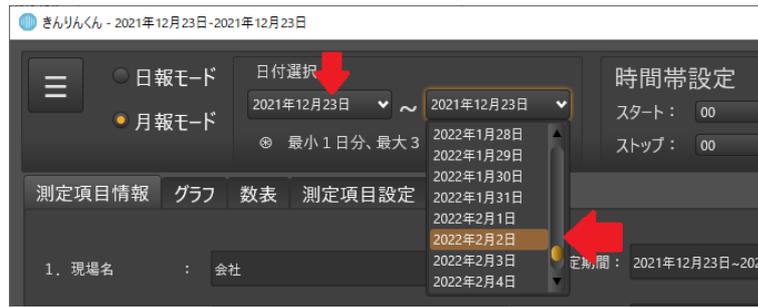


図 9 日付自動調整2-1



図 10 日付自動調整2-2

➤ 時間帯設定

表示したい時間帯を設定します。(図 11) 分は30分単位で設定することができます。



図 11 時間帯設定

設定は、次の例を参考にしてください。

例: 8時半から18時までのデータを表示したい場合は、スタートを08:30、ストップを18:00に設定してください。選択した時間帯のデータのみ表示されます。

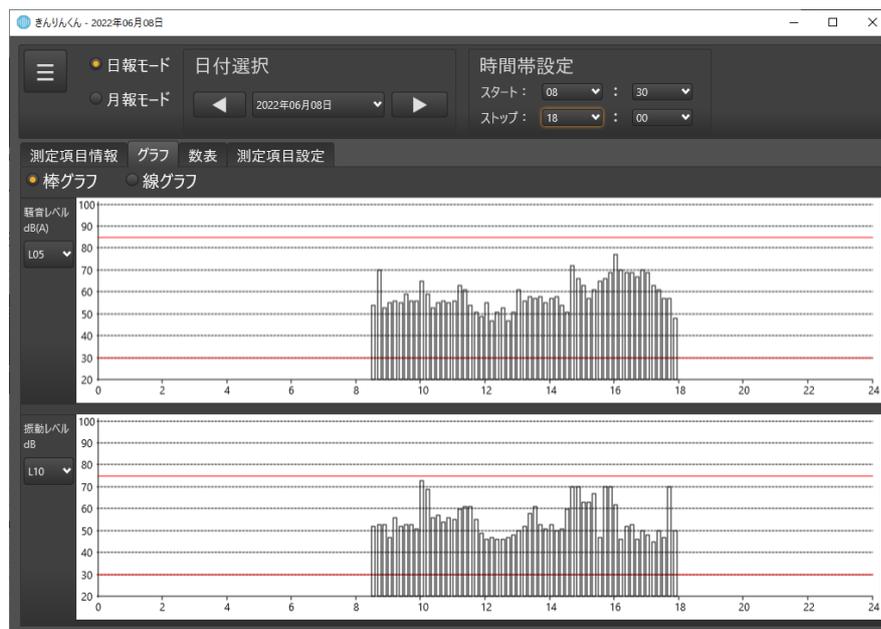


図 12 時間帯設定例1

深夜時間帯等、18時から9時までのデータを表示したい場合は、スタートを18:00、ストップを09:00で設定してください。0時から9時までと、18時から24時までのデータが表示されます。

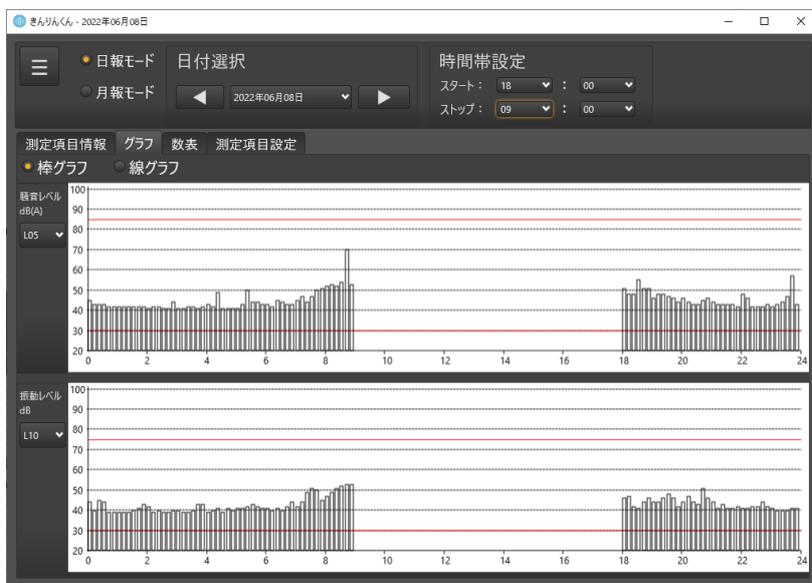


図 13 時間帯設定例2

24時間のデータを表示したい場合は、スタート、ストップの両方を00:00で設定してください。

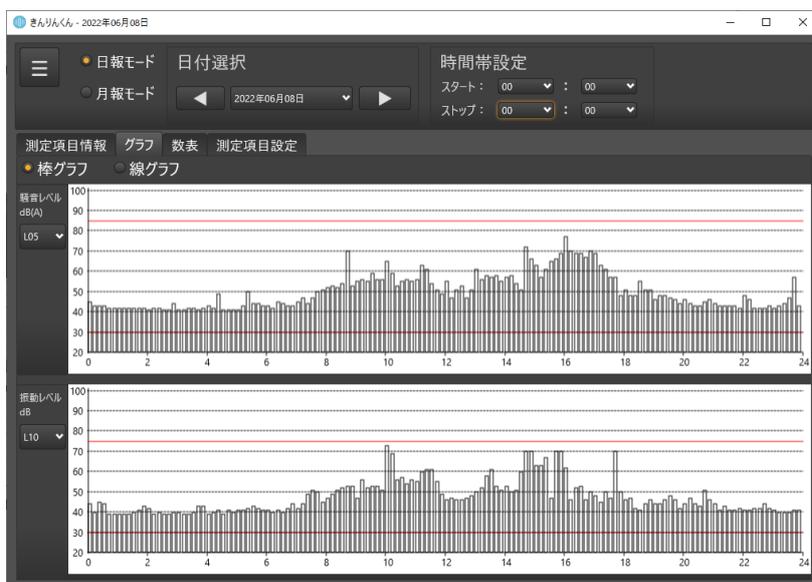


図 14 時間帯設定例3

## 1.2 表示パネル

### 1.2.1 測定項目情報

「KINRIN.TXT」(P.22)に記録されている、測定項目情報が表示されます。

日報モードの場合、「騒音および振動規制基準値」「LED 起動・停止時間」「施工曜日」は、日付選択された日の情報が表示されます。

月報モードの場合、「騒音および振動規制基準値」「LED 起動・停止時間」「施工曜日」は、期間の開始日の情報が表示されます。また月報モードは、1 時間中の最大値を表示しますので、時間帯設定の「分」の部分は設定できません。

図 15 測定項目情報



### 注意

#### 1.「施工曜日」設定 (LED、警告灯点灯)」との連動について

日報モード:連動しません。

月報モード:連動します。

#### 2.LED 起動時間設定との連動について

日報モード:連動しません。

月報モード:連動しません。

例:月～金曜が施工曜日、土～日曜が施工休止日、

LED 起動時間 8:00～18:00 の設定の場合。

日報モード:上記設定に関係なく、全曜日の全時間帯表示します。

月報モード:月～金曜は全時間帯表示し、土～日曜は全時間帯表示しません。

## 1.2.2 グラフ

### ➤ 日報モード

「棒グラフ」または「線グラフ」のボタンをクリックすると、グラフ形状を選択することができます。デフォルトは「棒グラフ」です。

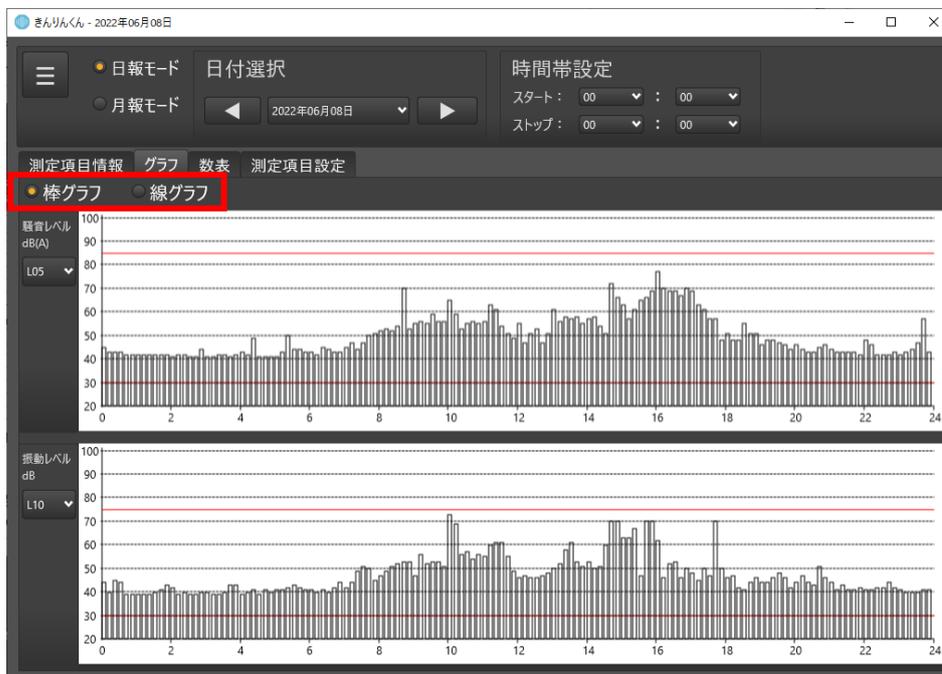


図 16 日報モードの棒グラフ

グラフに表示する測定項目を変更する場合は、「騒音レベル」または「振動レベル」、それぞれのラベル下のリストから選択してください。

デフォルト表示測定項目は、騒音レベル「L05」、振動レベル「L10」です。

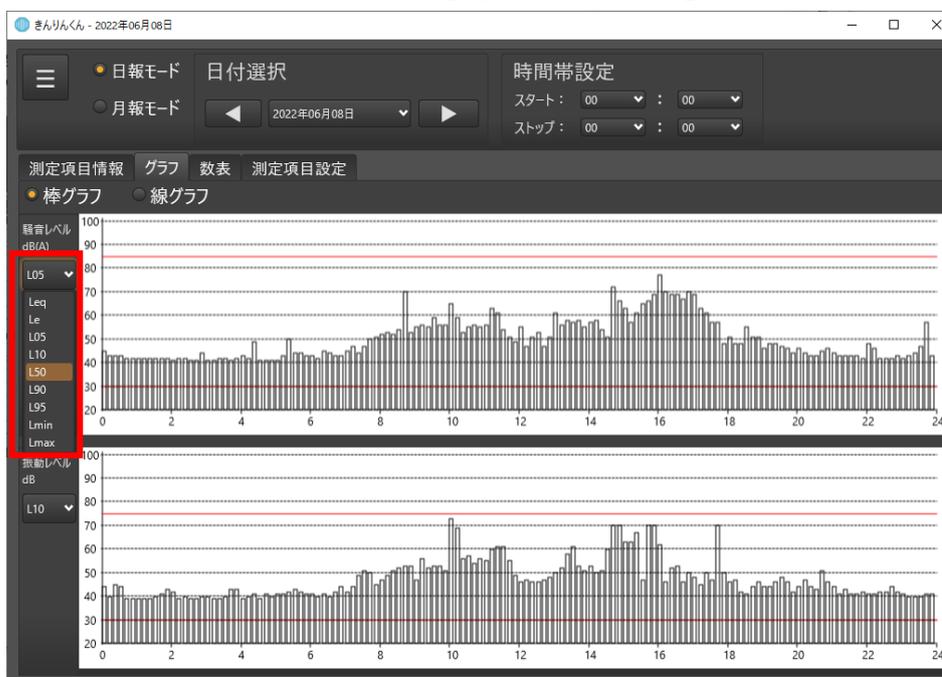


図 17 日報モード棒グラフの項目選択

## 日報モード「線グラフ」での表示例

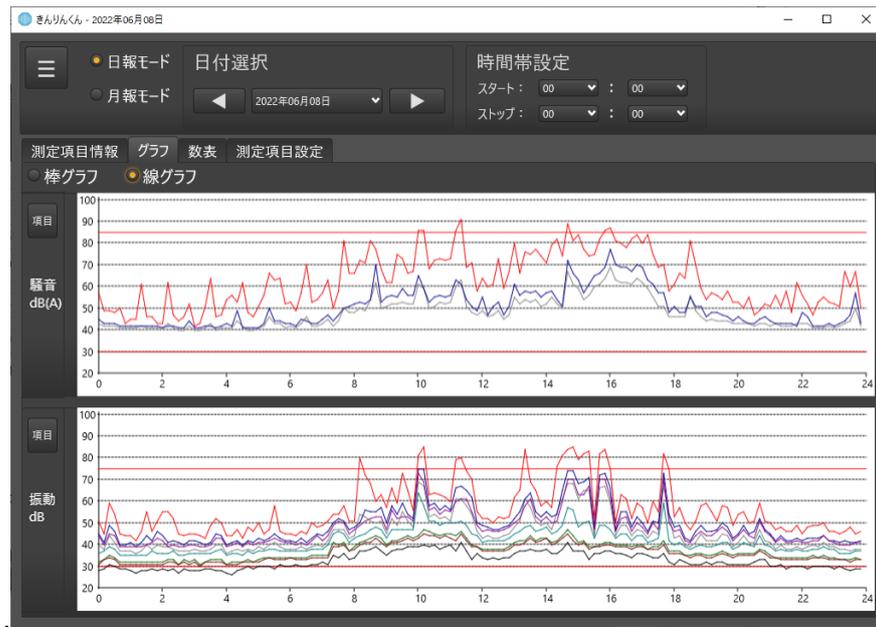


図 18 日報モードの線グラフ

グラフに表示する測定項目を変更する場合は、「騒音レベル」または「振動レベル」それぞれの「項目」ボタンをクリックしてください。表示する測定項目をチェックして選択したら、×ボタンをクリックしてください。デフォルトでは全項目にチェックが入っています。また、ここで表示項目を変更すると、月報モードでの表示も変更されます。

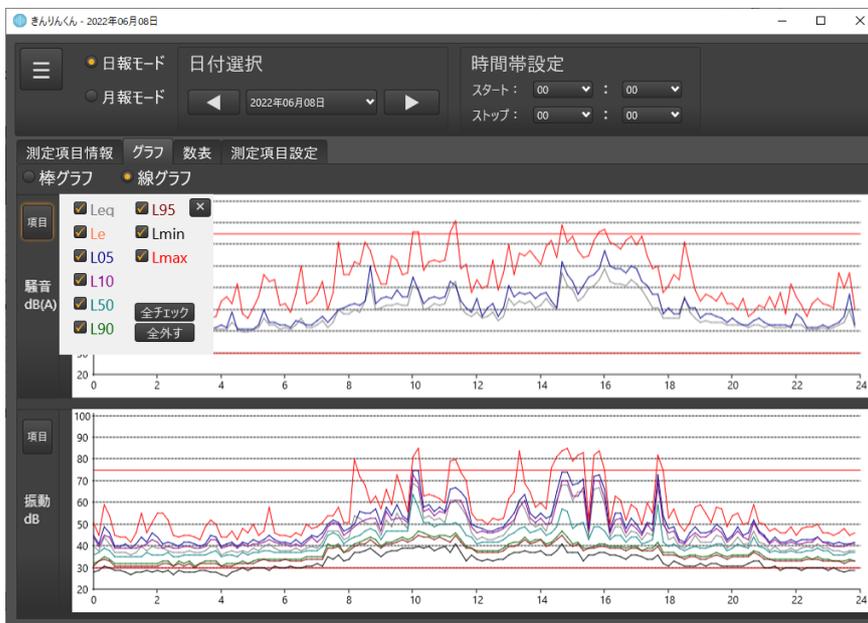


図 19 日報モード線グラフの項目選択

➤ 月報モード

グラフに表示する測定項目を変更する場合は、「騒音レベル」または「振動レベル」それぞれの「項目」ボタンをクリックしてください。表示する項目をチェックして選択したら、×ボタンをクリックしてください。デフォルトでは全項目にチェックが入っています。また、ここで表示項目を変更すると、日報モードでの表示も変更されます。

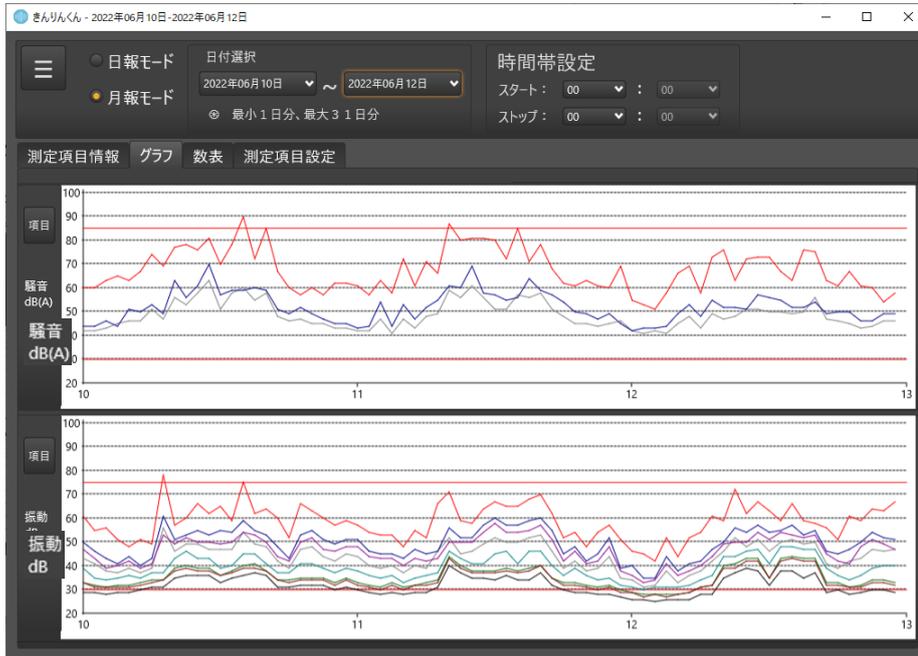


図 20 月報モードの線グラフ

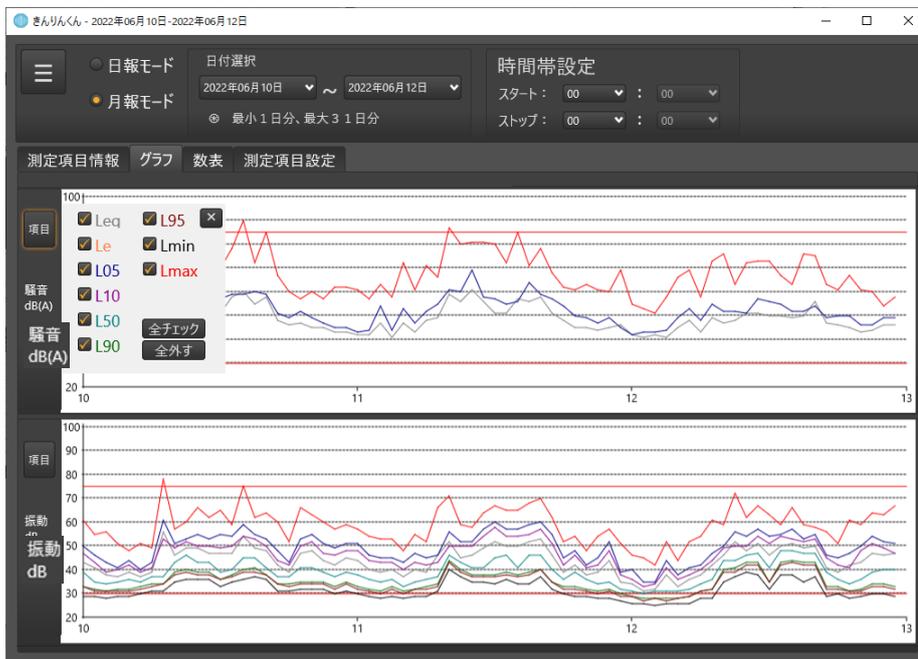


図 21 月報モード線グラフの項目選択

## 1.2.3 数表

### ▶ 日報モード

データを数表で表示します。

棒グラフ表示画面で選択した測定項目と、同じ測定項目が表示されます。



図 22 日報モードの数表棒グラフの項目選択

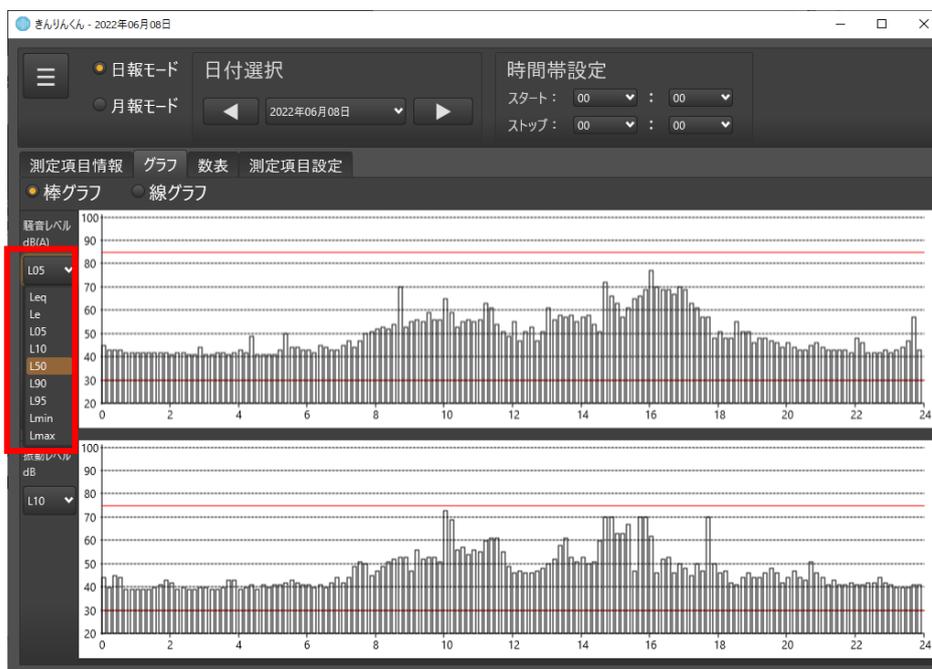


図 23 日報モードの棒グラフの項目選択

➤ 月報モード

日付選択した期間の、一日毎のデータを数表で表示します。

データは、一日の中での最大値が表示されています。

数表に表示する測定項目を変更する場合は、「騒音」または「振動」それぞれの項目別に、チェックを入れてください。デフォルトでは全項目にチェックが入っています。

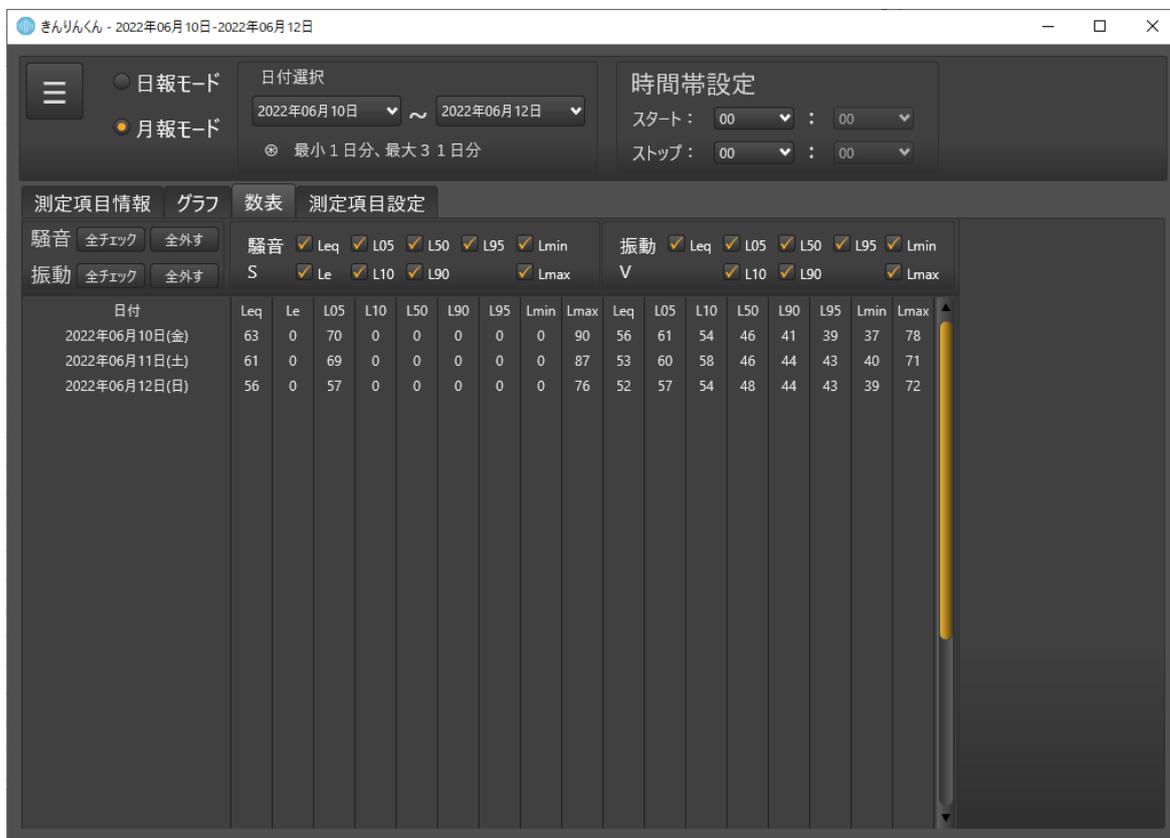


図 24 月報モードの数表

## 1.2.4 測定項目設定

各種、測定に関する情報を、項目ごとに設定します。

測定項目を入力し、「登録」ボタンをクリックすると、入力した情報が「KINRIN.TXT」として保存されます。

「騒音基準値」および「振動基準値」の項目は、半角で数値を入力してください。その他の項目は、最大文字数以外の制限はありません。最大文字数を超過して入力した場合はエラーが表示され、情報が保存されません。

データ読み込み操作パネルで指定したディレクトリに「KINRIN.TXT」が保存済みの場合は、そのファイルに記録された情報が、自動的に表示されます。

- 現場名(最大 16 文字)
- 測定場所(最大 16 文字)
- 測定位置(最大 12 文字)
- 規制基準・騒音 S(最大 12 文字)
- 規制基準・振動 V(最大 12 文字)
- 騒音基準値(半角整数値のみ 0~99)
- 振動基準値(半角整数値のみ 0~99)
- 特記事項(最大 40 文字)
- 測定機関(最大 12 文字)
- 測定者(最大 12 文字)

The screenshot shows the '測定項目設定' (Measurement Item Setting) screen. At the top, there are tabs for '測定項目情報', 'グラフ', '数表', and '測定項目設定'. The '測定項目設定' tab is active. The screen contains several input fields and dropdown menus:

- 現場名:** 株式会社アコー-宮崎工場
- 測定場所:** 工場境界騒音・振動
- 測定位置:** 正門
- 規制基準・騒音S:** 騒音規制法, 騒音基準値: 85 dB
- 規制基準・振動V:** 振動規制法, 振動基準値: 75 dB
- 特記事項:** 試験
- 測定機関:** 株式会社アコー
- 測定者:** アコー太郎

At the top right, there is a '時間帯設定' (Time Zone Setting) section with 'スタート' (Start) and 'ストップ' (Stop) times set to 00:00. At the bottom right, there are two buttons: '登録' (Register) and '戻る' (Back).

図 25 測定項目設定

## 2. 印刷

操作パネルにある「≡」ボタンをクリックすると、データ読み込み操作パネルが表示されます。



図 26 「≡」ボタン



図 27 データ読み込み操作パネル

パネルにある「グラフ印刷」または「数表印刷」ボタンをクリックすると、印刷プレビュー画面が表示されます。  
「印刷」ボタンをクリックすると、表示中のデータを印刷できます。  
「印刷設定」ボタンをクリックすると、プリンターの印刷設定を変更できます。(ご使用の環境によって、画面表示が異なります)

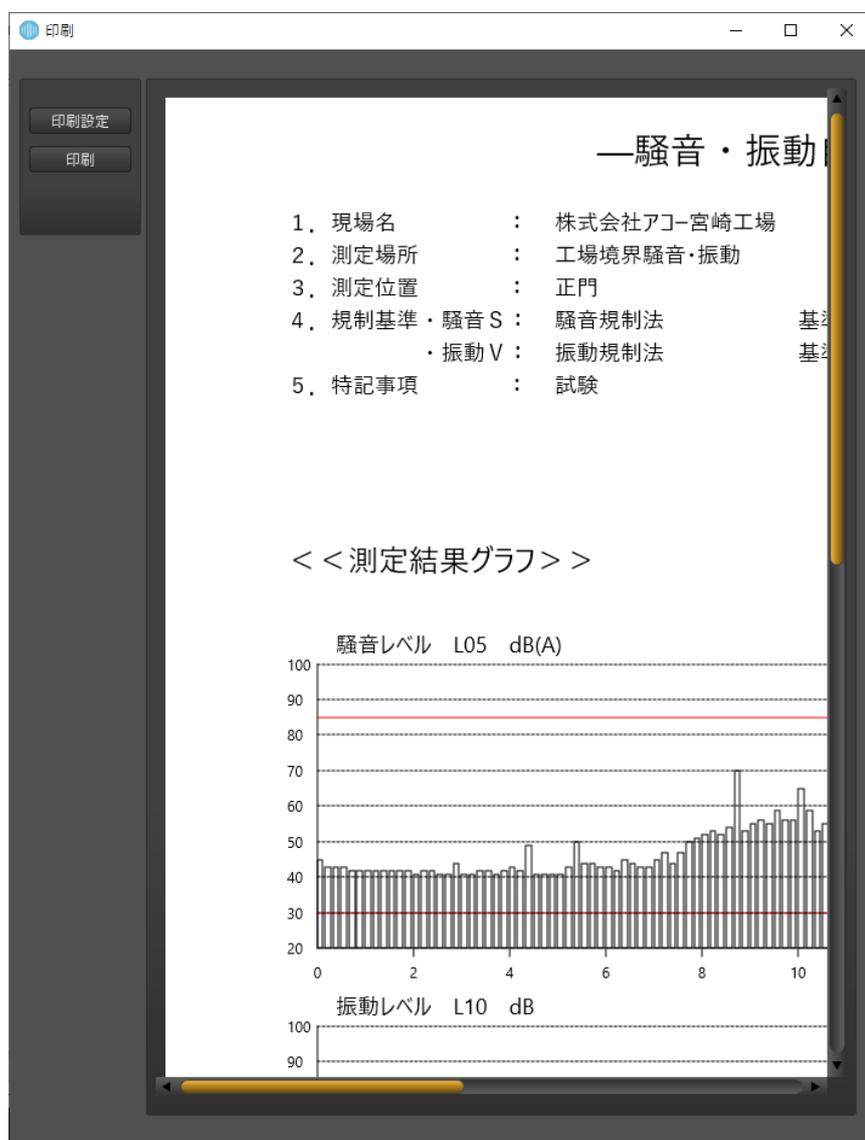


図 28 印刷プレビュー画面

● グラフ表示の印刷例

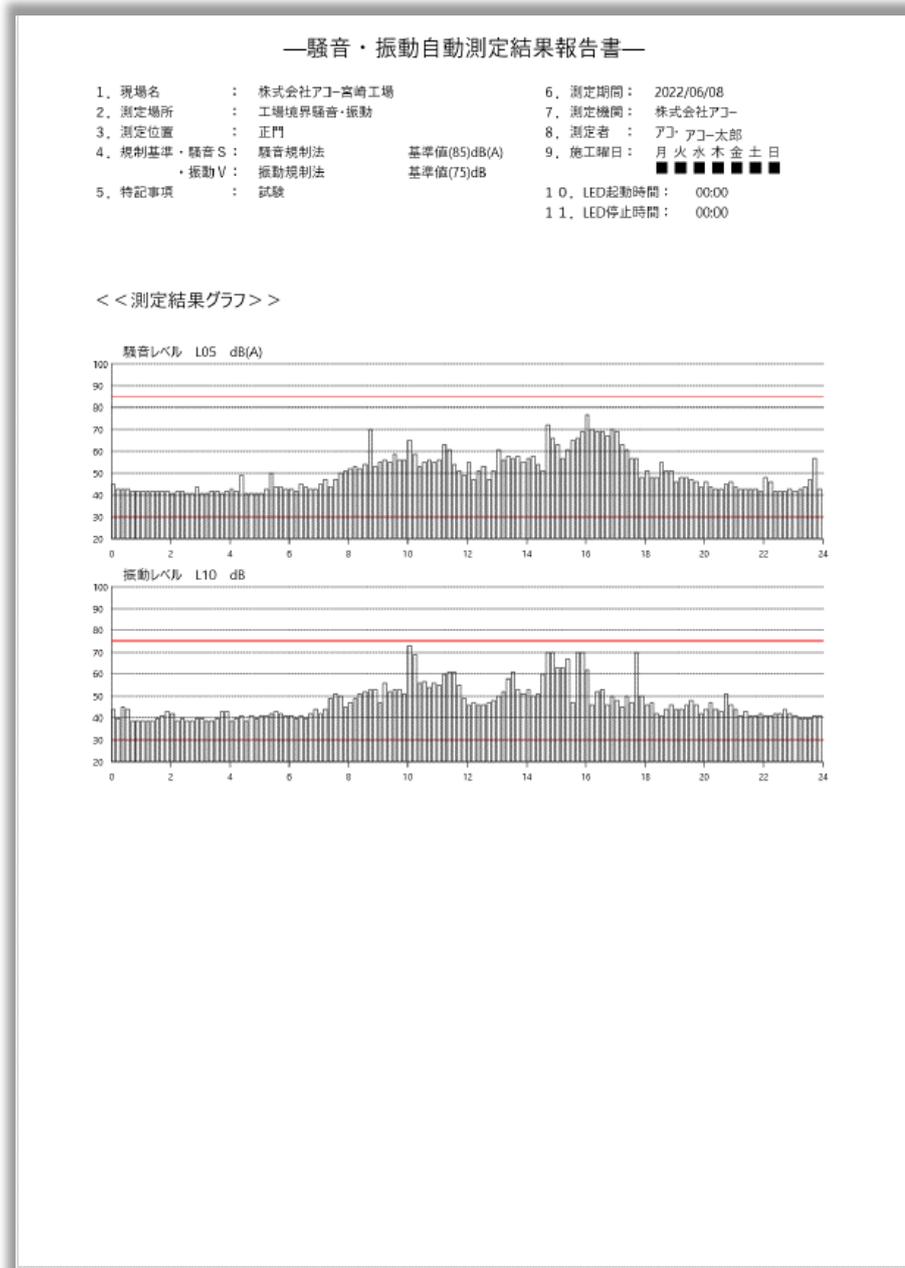


図 29 グラフ印刷

● 数表の印刷例

—騒音・振動自動測定結果報告書—

1. 現場名 : 株式会社アコ- 宮崎工場	6. 測定期間 : 2022/06/08
2. 測定場所 : 工場境界騒音・振動	7. 測定機関 : 株式会社アコ-
3. 測定位置 : 正門	8. 測定者 : アコ- アコ-太郎
4. 規制基準・騒音 S : 騒音規制法 ・振動 V : 振動規制法	9. 施工曜日 : 月 火 水 木 金 土 日 ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■
5. 特記事項 : 試験	10. LED起動時間 : 00:00
	11. LED停止時間 : 00:00

<<測定結果表>>

騒音 S L05

分\時	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
0-10	45	42	41	41	43	41	43	45	52	55	65	56	55	61	57	63	77	69	51	46	46	44	48	42
10-20	43	42	42	41	42	43	42	47	53	56	59	63	47	56	58	57	70	63	48	48	44	43	46	43
20-30	43	42	42	42	49	50	45	44	52	55	53	61	51	58	54	61	69	61	48	48	43	43	42	44
30-40	43	42	41	42	41	44	44	47	54	59	55	54	53	57	51	65	69	57	55	47	43	43	42	47
40-50	42	42	41	41	41	44	43	50	70	56	56	51	47	58	72	66	67	57	51	46	45	43	42	57
50-60	42	42	44	42	41	43	43	51	55	56	55	49	51	55	66	69	70	48	51	44	46	42	43	43

振動 V L10

分\時	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
0-10	44	39	42	40	39	41	41	42	47	47	73	55	46	50	53	63	62	48	46	44	44	44	41	41
10-20	40	39	39	39	40	41	40	44	49	56	69	60	47	52	50	63	46	45	47	44	47	41	41	40
20-30	45	39	40	39	41	42	41	40	51	52	56	61	46	58	51	67	52	50	42	46	44	43	42	40
30-40	44	40	39	40	39	43	40	51	52	53	57	61	46	61	60	47	53	47	41	48	43	41	42	40
40-50	39	41	39	43	41	42	42	50	53	53	54	55	47	53	70	70	46	70	44	46	51	41	44	41
50-60	39	43	40	43	40	41	44	45	53	51	56	49	48	51	70	70	50	50	46	42	46	42	42	41

図 30 数表印刷

### 3. CSV データ変換

日報または月報のデータを、CSV 形式に変換して、ファイルとして保存します。  
保存される期間は、日報、月報ともに、日付選択された期間と同じです。

操作パネルにある「≡」ボタンをクリックすると、データ読み込み操作パネルが表示されます。



図 31 「≡」ボタンクリック



図 32 データ読み込み操作パネル表示

データ読み込み操作パネルにある「CSV データ変換」ボタンをクリックするとウインドウが開きます。



図 33 CSV 変換保存ウインドウ

「…」ボタンをチェックすると、変換したファイルの保存先フォルダーを指定できます。保存先を指定した後、「変換開始」ボタンをクリックすると、ファイルが保存されます。

日報の場合は、日付を元にしたファイル名で、5種類のファイルが保存されます。  
(例: 2021年12月23日を選択した場合、20211223.csv等で保存されます。)

- 日付.csv: 騒音計と振動レベル計の10分間率演算値が、10分毎に記録されています。
- 日付\_LA.csv: 騒音計の測定値が、1秒毎に記録されています。
- 日付\_LAC.csv: 騒音レベルの10分間率演算値が、10分毎に記録されています。
- 日付\_LV.csv: 振動レベル計の測定値が、1秒毎に記録されています。
- 日付\_LVC.csv: 振動レベル計の10分間率演算値が、10分毎に記録されています。

※LAとLVは存在しない場合、日付\_LA.csvと日付\_LV.csvは生成しません。(参照:P23 データファイルの仕様)

「一括 CSV データ変換」をチェックすると、データ読み込み操作パネルで選択したディレクトリ内にある全てのデータを一括で、各日付別の CSV データとして変換することができます。

- 日付\_LA.csv: 騒音計の測定値が、1秒毎に記録されています。
- 日付\_LAC.csv: 騒音レベルの10分間率演算値が、10分毎に記録されています。
- 日付\_LV.csv: 振動レベル計の測定値が、1秒毎に記録されています。
- 日付\_LVC.csv: 振動レベル計の10分間率演算値が、10分毎に記録されています。

※「一括 CSV データ変換」をチェックした場合、日付.csvのファイルは保存されません。

月報モードの場合は、「開始日」と「終了日」を元にしたファイル名で1種類のファイルが保存されます。

(例:開始日が2021年01月01日、終了日が2021年01月20日で選択されている場合、2021年01月01日\_2021年01月20日.csvで保存されます。)



図 34 保存例

## 4. ファイル仕様

### 設定項目ファイルの仕様

設定項目ファイル「KINRIN.TXT」の内容は以下の通りです。

10 行目と 12 行目の xx はそれぞれ設定した騒音基準値と振動基準値が入ります。

11 行目と 13 行目の x は、表示モード(0~7)が入ります。

(0:INS, 1:L05, 2:L10, 3:L50, 4:L90, 5:L95, 6:LEQ, 7:LMAX)

14 行目の xxxxxxx は、設定した施工曜日が入ります。月曜日から日曜日の順番で七つの数字が入ります。数字が「1」の曜日は施工日、数字が「0」の曜日は休止日です。

15 行目の xx は、設定した LED 表示開始時間が入ります。xx:xx の形式として記録されています。

16 行目の xx は、設定した LED 表示終了時間が入ります。xx:xx の形式として記録されています。

1~9 行目は、末尾に「,」と「CR LF」がつきます。10~16 行目の末尾には「CR LF」のみがつきます。

- 1 行目 現場名,
- 2 行目 測定場所,
- 3 行目 測定位置,
- 4 行目 測定位置,
- 5 行目 規制基準・騒音 S,
- 6 行目 規制基準・振動 V,
- 7 行目 特記事項,
- 8 行目 測定機関,
- 9 行目 測定者,
- 10 行目 S-ALA, xx
- 11 行目 S-ALMODE, x
- 12 行目 V-ALA, xx
- 13 行目 V-ALMODE, x
- 14 行目 WEEK, xxxxxxx
- 15 行目 START, xx:xx
- 16 行目 STOP, xx:xx
- 17 行目 デリミター

## データファイルの仕様

### 1. きんりんくん本体で保存されるデータ

きんりんくん本体では、一日ごとに4種類のデータファイルが生成されます。

ファイル名は測定日を元に、半角数字8桁で決定され、拡張子でファイル種別が区別されます。(例 2021年12月31日に測定されたデータのファイル名は20211231となります)

拡張子によるファイル種別の説明は、次項を参照してください。

ファイル内のデータフォーマットは、一般的なCSVファイルと同様、カンマ区切りになっています。拡張子を「csv」に変更することで、CSVデータとしてExcel等で閲覧することが可能になります。

## 各ファイル種別の解説

- .LA ファイル

騒音計の測定値を 1 秒毎に記録しているファイルです。拡張子は「.LA」です。

1～17 行目           計測項目データ

18 行目以降         計測データ

1 行に 10 分間の瞬時値データが記録されます。

1 日分のデータは最大 144 行分になります。

- .LV ファイル

振動レベル計の測定値を 1 秒毎に記録しているファイルです。拡張子は「.LV」です。

1～17 行目           計測項目データ

18 行目以降         測定データ

1 行に 10 分間の瞬時値データ(599 個)が記録されます

1 日分のデータは最大 144 行分になります。

- .LAC ファイル

騒音計 10 分間率演算値を記録したファイルです。拡張子は「.LAC」です。

1～17 行目           計測項目データ

18 行目以降         測定データ

1 行に 10 分の演算値データ(3 種+ダミー6 種 1 セット)が記録されます。

LAeq, --- , LA05, --- , --- , --- , --- , --- , LAmax

1 日分のデータは 144 行分になります。

- .LVC ファイル

振動レベル計 10 分間率演算値を記録したファイルです。拡張子は「.LVC」です。

1～17 行目           計測項目データ

18 行目以降         測定データ

1 行に 10 分の演算値データ(8 種+ダミー1 種 1 セット)が記録されます。

LVec, --- , LV05, LV10, LV50, LV90, LV95, LVmin, LVmax

1 日分のデータは 144 行分になります。

## 5. エラーについて

エラーメッセージが表示された場合は、データの読み込み等が中止されます。  
メッセージの内容を確認の上、再度の操作をお願いいたします。

※YYYYMMDD.LAC は存在しないと、データを導入することができません。

エラーメッセージは表示されず、この日のデータは不存在として判定されます。

※YYYYMMDD.LVC が存在しない場合、下記のエラーメッセージが表示されます。

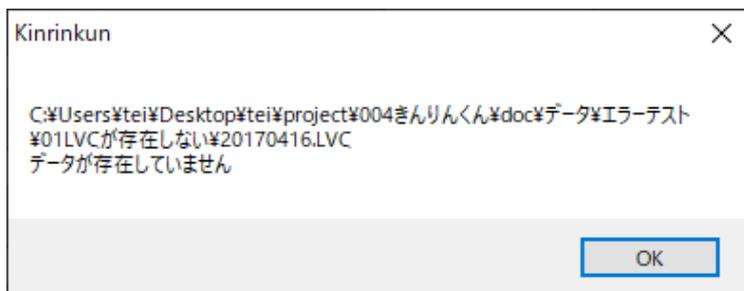


図 35 LVC が存在しない場合のエラーメッセージ

※YYYYMMDD.LA と※YYYYMMDD. LV は存在しなくても、データを導入することができます。  
データが何かの原因で破損している場合、エラーメッセージが表示されます。

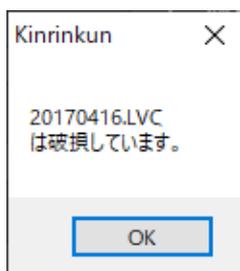


図 36 データ破損エラーメッセージ

※YYYYMMDD.LAC の曜日(WEEK)の部分が破損した場合エラーメッセージが表示されます。

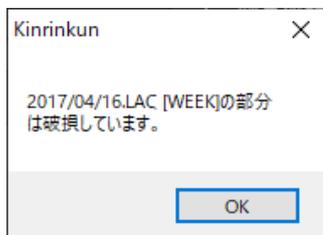


図 37 WEEK の部分が破損しているエラーメッセージ

月報モードでデータ読み込み時、何らかの原因でデータが破損している場合、エラーメッセージが表示されます。

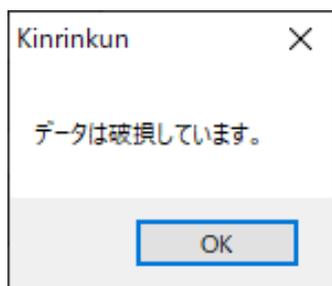


図 38 読み込み失敗のエラーメッセージ

KINRIN.TXT が破損している場合、エラーメッセージが表示されます。



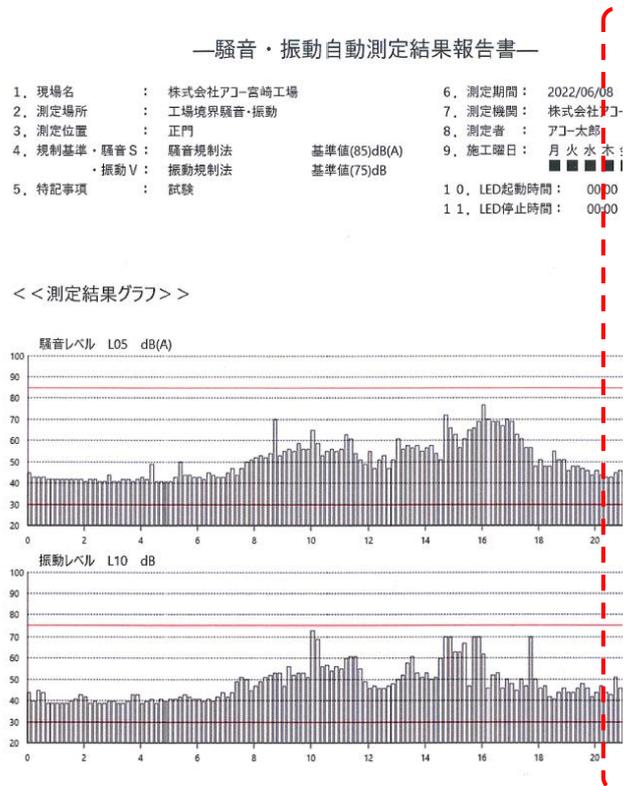
図 39 KINRIN.TXT が破損しているエラーメッセージ

## 6. トラブルシューティング

6.1 高精細ディスプレイ使用時、画面表示及び印刷出力が見切れた状態になる。

例: グラフ印刷

右端の時間軸(横軸)の 20 時以降が見切れた状態になる。



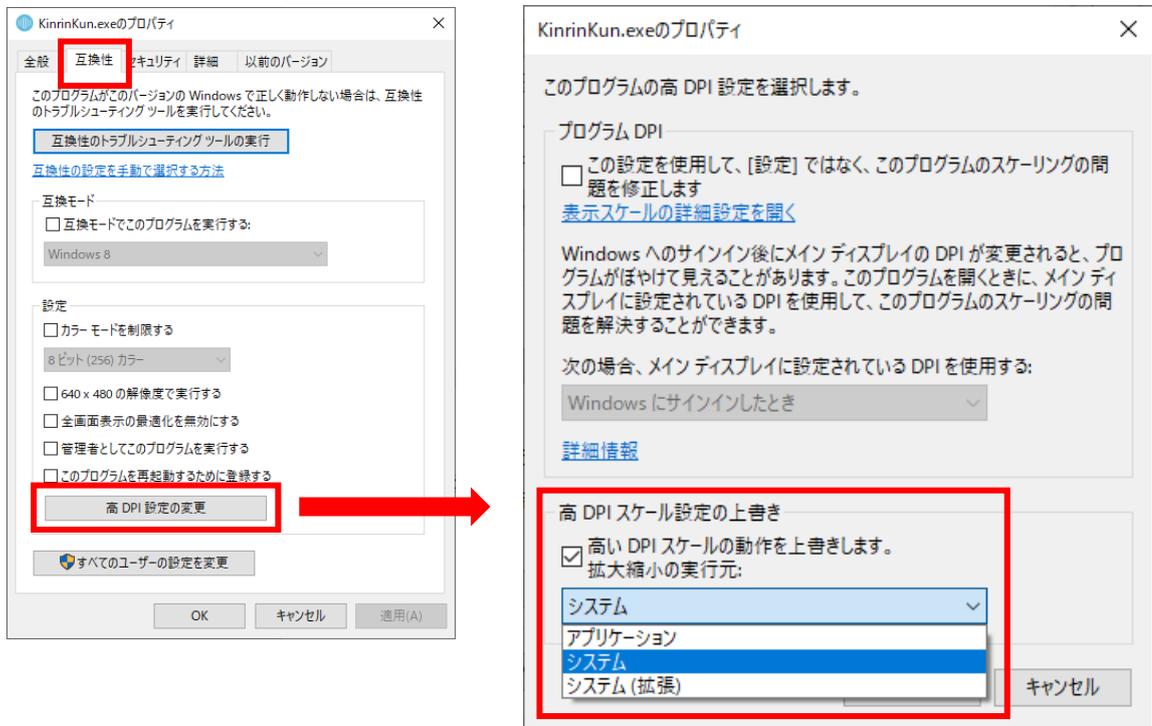
### 対処方法

「KinrinKun.exe」で以下の設定を行います。

- ① 「KinrinKun.exe」を選択し、右クリックで「プロパティ」を表示します。



- ② 「互換性」タブで「高 DPI 設定の変更」をクリックします。  
「高 DPI スケール設定の上書き／高い DPI スケールの動作を上書きします。」にチェックを入れ、ポップアップウィンドウから「システム」を選択します。  
以後は各ウィンドウ下部の「OK」ボタンをクリックして前画面に戻ります。

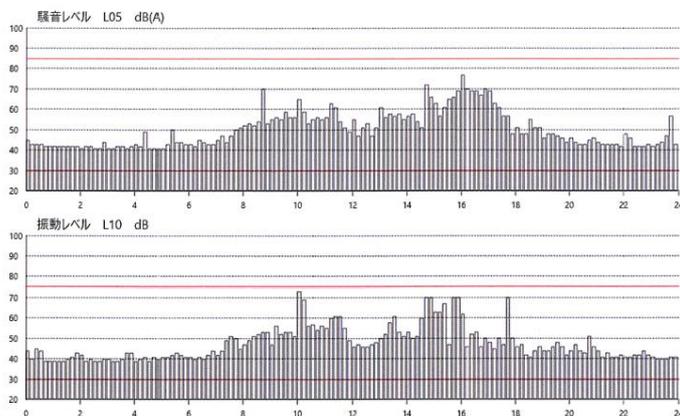


## 設定反映後のグラフ印刷

### —騒音・振動自動測定結果報告書—

1. 現場名	: 株式会社アコー宮崎工場	6. 測定期間	: 2022/06/08
2. 測定場所	: 工場境界騒音・振動	7. 測定機関	: 株式会社アコー
3. 測定位置	: 正門	8. 測定者	: アコー太郎
4. 規制基準・騒音 S	: 騒音規制法 基準値(85)dB(A)	9. 施工曜日	: 月 火 水 木 金 土 日
・振動 V	: 振動規制法 基準値(75)dB		: ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■
5. 特記事項	: 試験	1 0. LED起動時間	: 00:00
		1 1. LED停止時間	: 00:00

<<測定結果グラフ>>



F40741-6

御需要先:  
 御契約先:  
 品 名:きんりんくん (アプリケーションソフト編)  
 型 式:  
 文 書 名:取扱説明書(和文)

来 暦

改訂	日 付	記 事	承 認	点 検	担 当
0	2022/03/24	取扱説明書して調整	猪 上	長 渡	山 本
1	2022/03/30	P.6 時間帯設定に「分」の説明を追記・画像修正 P.8 測定項目情報の「月報」部分に「分」の説明を追記・画像修正 P.20 CSV 一括変換機能について追記	猪 上	長 渡	山 本
2	2022/03/31	P.22 設定項目ファイルの仕様 3行目,4行目の測定位置の騒音 S,振動 V 削除。	猪 上	長 渡	松 元
3	2022/12/21	P.27 高精細ディスプレイ使用時、画面表示、印刷出力が見切れる場合の対処方法を追記	猪 上	長 渡	猪 上
4	2023/1/7	P.3 データ構成、エラーメッセージ参照ページずれ修正	猪 上	長 渡	猪 上
5	2024/4/18	P.9 デフォルト測定表示項目の変更。 Leq →騒音 L05、振動 L10 P.6~グラフ縦軸の下限レベルを 30dB → 20dB に変更。 グラフのレベル 30dB に赤ラインを追加。	猪 上	長 渡	猪 上
6	2025/03/03	P.8 1.2.1 設定項目情報 日報モード/月報モードでの施工曜日、LED 起動時間設定との連動について注意事項を追記。	猪 上	長 渡	猪 上